

令和5年度

『介護職員等のたん吸引等フォローアップ研修』のご案内

～認定証取得済みの介護職員等向け～

この研修は、「認定証」取得後にブランクがあり、医療的ケア実施に不安を感じる介護職員の方が知識や手技を再確認し、ケア実施に向けた不安点を解決することを目的として開催します。

また、「認定証」取得後、研修の機会が限られているため、医療的ケア実施で生じた疑問点や課題などを、シミュレーター演習を通じて講師陣からアドバイスを得られます。

参加費無料

無料で痰の吸引等、必要な医療的ケアの知識・技術を再確認することができます。研修資料も無料です。

医療的ケア実施への不安 や疑問点を解決できます

経験豊富な講師陣が、あなたの知識や手技への不安や日頃の疑問点を解決します。

何回でも参加可能

この研修は、喀痰吸引等を実施するための資格取得の研修ではありません。知識や手技の再確認のため、何度でも参加できます。

1 研修日程・定員・会場

(1) 日程・定員

令和6年1月19日（金）／定員30名

(2) 会場

TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前

（札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館 5階）

日常の手技の再確認が出来て良かった。



2 受講対象者

- ・認定証取得後、医療的ケア実施にブランクのある介護職員等
- ・喀痰吸引等を現在実施している介護職員等

講師とじっくり話せ、不安が解消した。



3 参加費用

無 料

4 研修内容

時 間	内 容
9:30~10:00	受付
10:00~10:10	オリエンテーション
10:10~11:10 (60分)	【講義①】 ・保健医療制度とチーム医療 ・救急蘇生法
11:10~11:20	休憩
11:20~12:20 (60分)	【講義②】 ・安全な療養生活 ・清潔保持と感染予防 ・健康状態の把握
12:20~13:20	昼食休憩
13:20~15:40 (140分)	【演習①/シミュレーター演習】 ・高齢者及び障がい児・者の「喀痰吸引」・「経管栄養」実施手順解説 ・喀痰吸引（口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部） ・経管栄養（胃ろう又は腸ろう、経鼻経管栄養）
15:40~15:50	休憩
15:50~17:30 (100分)	【演習②/ヒヤリハット事例演習】 ・演習事例（①喀痰吸引、②経管栄養） ・ヒヤリハットの基本的理解 ・ヒヤリハットの要注意、要観察のポイント ・介護職員と看護職員との連携のタイミング

5 申込方法

受講希望者は、次の2種類の書類に必要事項を記入の上、郵送又は持参により申し込んでください。

- ①「受講申込書」（別紙様式 1-1）
- ②「認定特定行為業務従事者認定証」の写し

受講申込書については、本会 WEB サイトからダウンロードしてください。

http://www.dosyakyo.or.jp/kaigosyoku_ikoui/index.html

「喀痰吸引等研修事業について」→「フォローアップ研修について」→受講申込に関する
こと→別紙様式 1-1 受講申込書

6 申込期限

令和5年12月15日（金）

7 申込み・問合せ先

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2・7 3階
社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 研修部 研修課 たん吸引等研修担当
電話 011-241-3983（受付時間 8:45~17:30、土日・祝日を除く）
FAX 011-271-0459

北海道社会福祉協議会
喀痰吸引等研修事業 専用ページ

http://www.dosyakyo.or.jp/kaigosyoku_ikoui/index.html

